

特 242

166

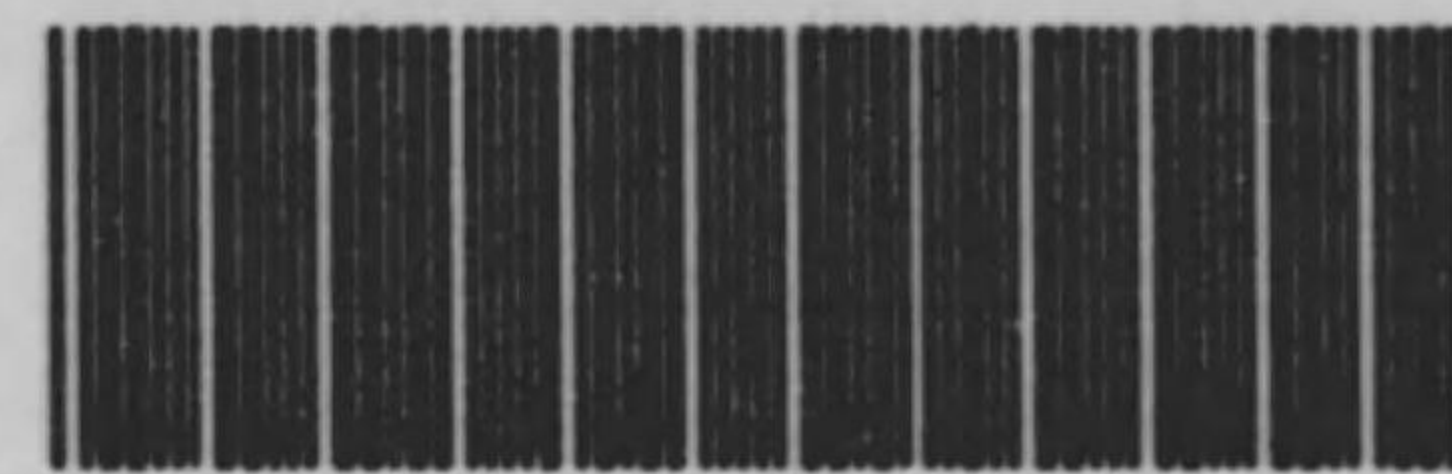
昭和七年度（創立第五十六回）

財團法人福田會事業報告書

東京市神田區千代田一番地

財團法人 福田會

電話青山四五八三三番



\*0039301000\*

0039301-000

特 242-166

財團法人福田會事業報告書

福田會

第56回（昭和7年度）

〔昭和7〕

AGI

特 242

166

昭和七年度（創立第五十六回）

財團法人 福田會 事業報告書

東京市澁谷區宮代町一番地

財團法人 福田會

電話青山(36)五八三三番

特 242  
166



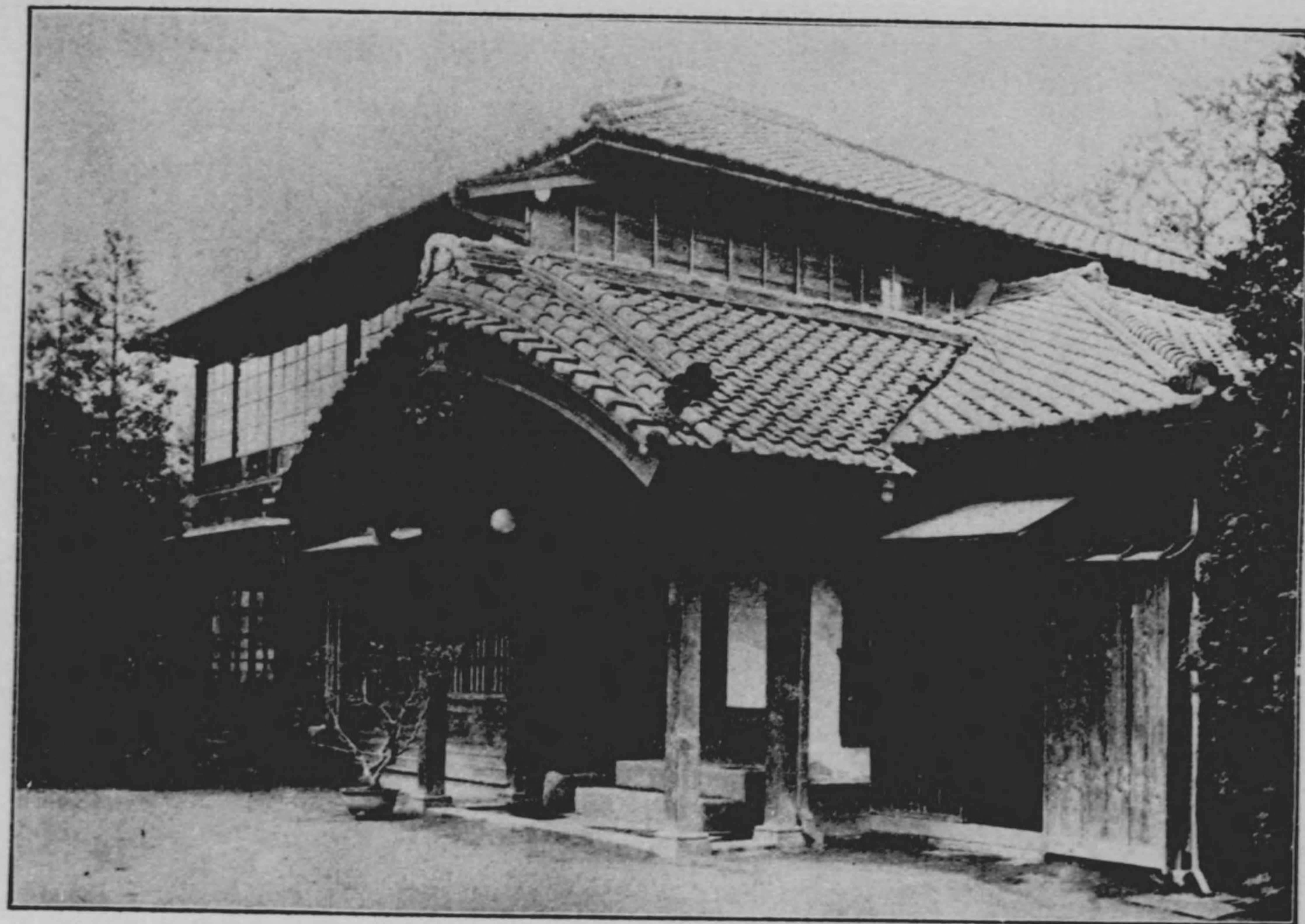
總裁伏見宮博恭王妃動一等經子殿下



副總裁 侯爵夫人 山内 禎子



理事長 伯爵 山田 英 夫



所 務 事



地 服 被 賜 下 御



堂 講



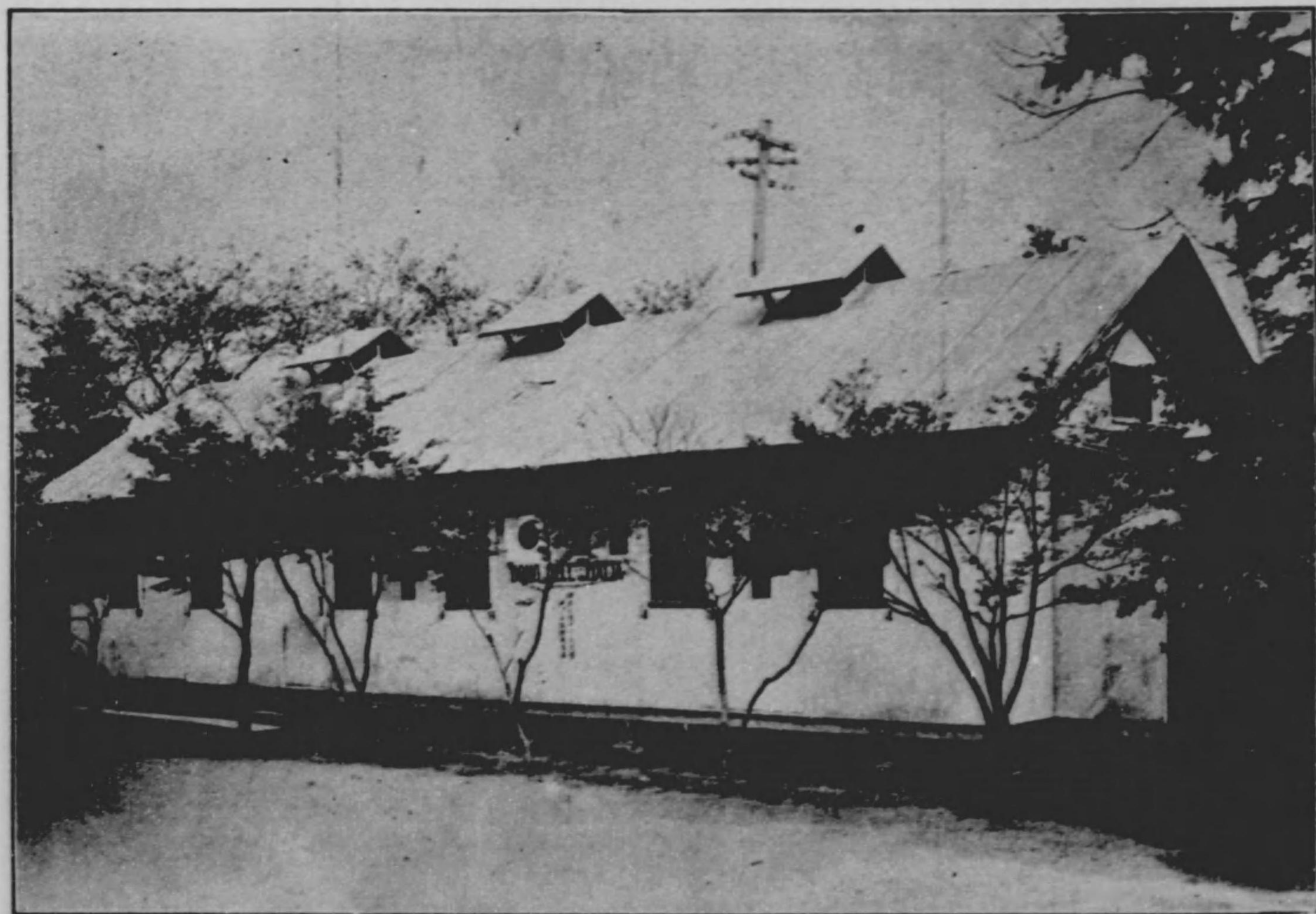
門 正



室 戲 遊 園 稚 幼



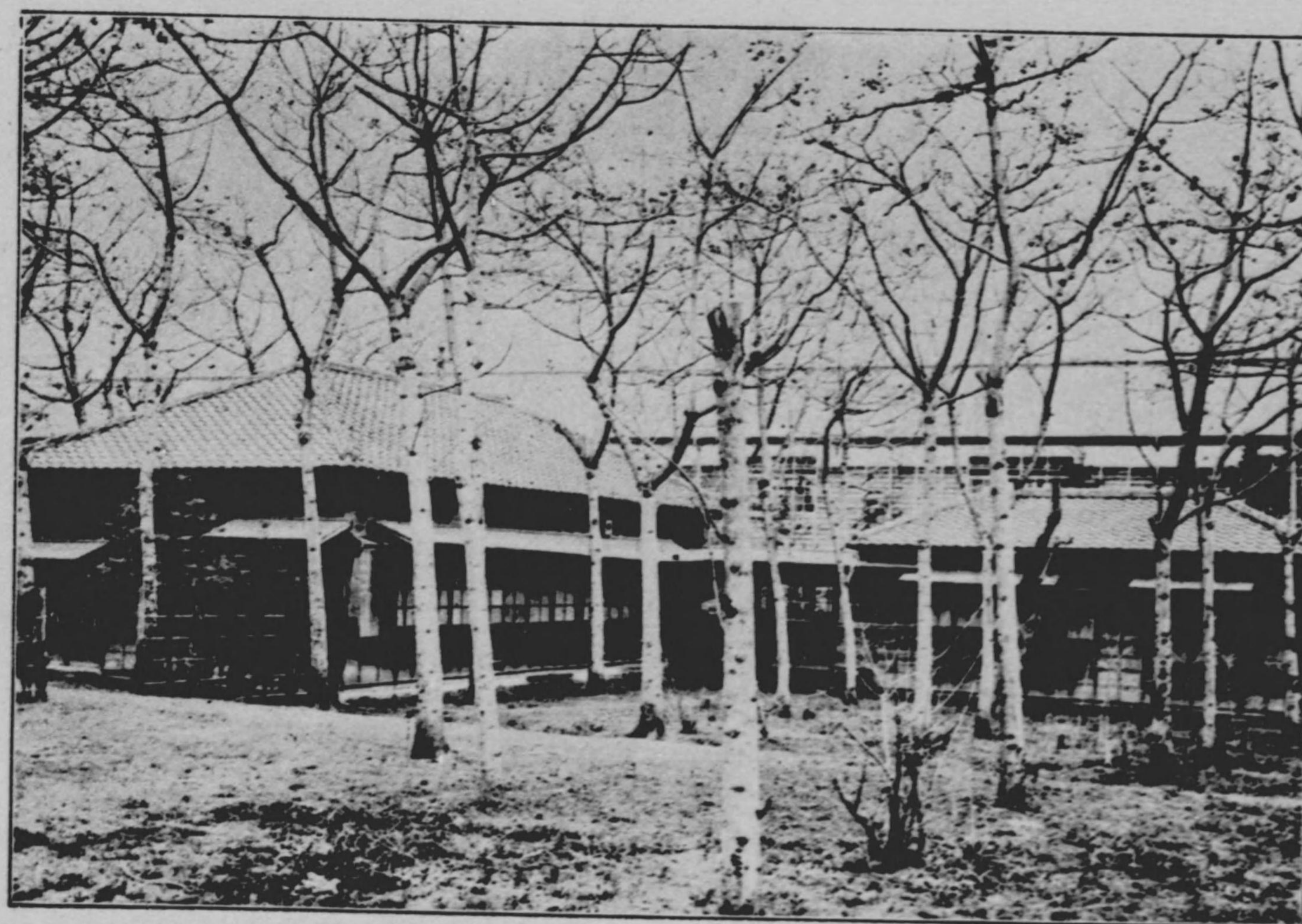
寮 兒 育



室 育 保 園 稚 幼  
(屋家立組型ナシツメ利太伊)



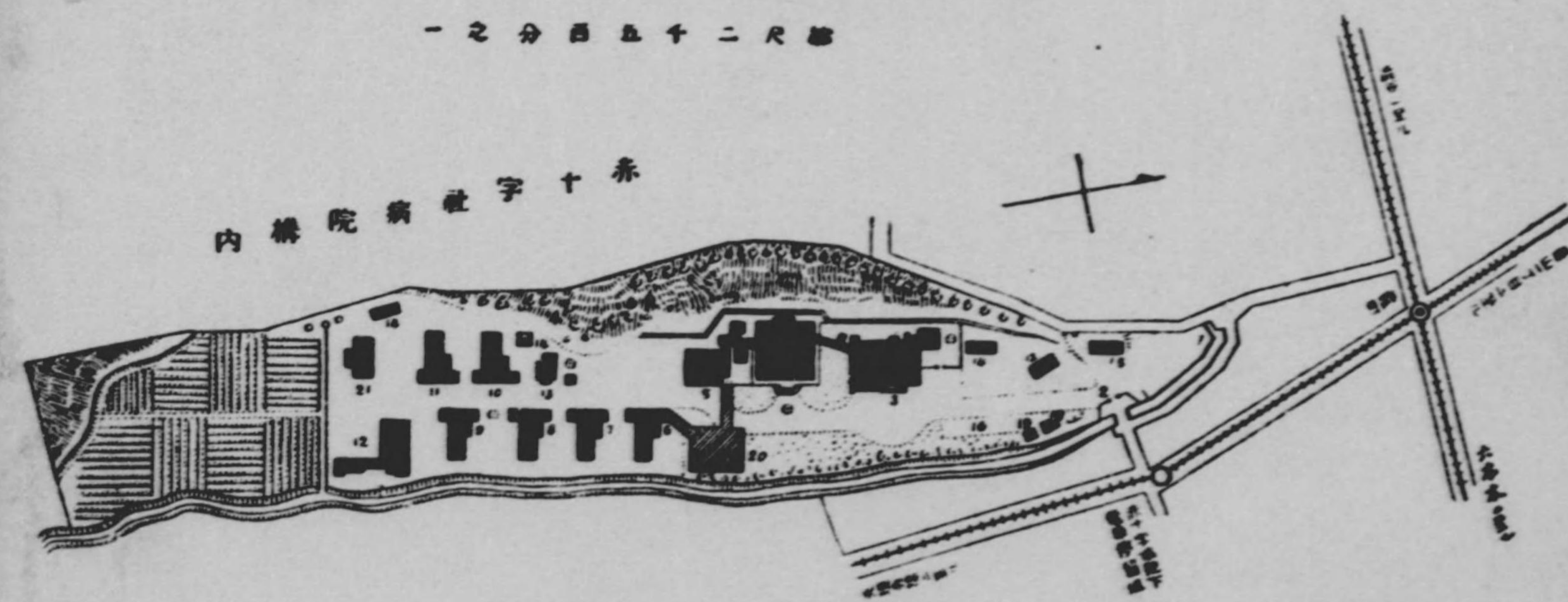
地 園 遊



病室

福田會內實測平面圖

總尺二千五百一十一



- |          |           |     |     |    |    |    |    |    |    |     |     |     |       |       |       |       |    |     |    |    |
|----------|-----------|-----|-----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|-------|-------|-------|-------|----|-----|----|----|
| 21       | 20        | 19  | 18  | 17 | 16 | 15 | 14 | 13 | 12 | 11  | 10  | 9   | 8     | 7     | 6     | 5     | 4  | 3   | 2  | 1  |
| 乳兒室及日光浴室 | メツシナ型組立家屋 | 薰蒸室 | 供待室 | 舍宅 | 花壇 | 舍宅 | 倉庫 | 浴室 | 病室 | 保察室 | 種察室 | 種察室 | 厚生察室  | 愛生察室  | 保育室   | 遊藝室   | 講堂 | 事務所 | 裏門 | 正門 |
|          |           |     |     |    |    |    |    |    |    |     |     |     | (育兒室) | (育兒室) | (育兒室) | (育兒室) |    |     |    |    |

總建坪四百九十五坪一合八夕  
總地坪四千五百三十壹坪七合六夕



## ◎起原及沿革

○佛教所説八福田の主旨に基き福田會と稱す

明治九年各宗の碩徳等發議し、明治十二年一月事務所を日本橋區南茅場町智泉院内に開設す。當時の收容兒童は特志家庭へ委託教養す。

明治十三年十月本郷區湯島麟祥院境内に收容所を新設す、收容人員四十名。

明治二十五年麻布區筈町長谷寺境内に移轉し、明治四十四年現在の御料地を拜借起工す。

大正元年施設完備し現在地へ移轉し家族制に依り兒童を教養す。

大正六年市外龜戸町に晝間保育所を開設し、昭和七年三月同所閉鎖。

大正十四年院内幼稚園を公開し、昭和三年四月認可を得て宮代幼稚園と改稱す。

昭和七年四月十二日付救護施設の認可を得。

## ◎組織

○明治三十一年民法施行に基き社團法人の許可を得。

本會理事長は府令第五十七條に依り收容兒童の後見人の職務を行ふべき者と指定さる。

大正十年八月組織を變更し財團法人とす。

明治二十二年十二月婦人團體を組織し惠愛部と稱し、本會發展の後援を得たり。斯れ實に本會今日の隆盛を見るに至れる原因たり。大正十一年一月惠愛部の名稱を廢し評議員に列す。



目的

佛教福田の趣旨に基き過く貧困無告の乳幼児を教育し、獨立自營の途を得せしむ。

維持

宮廷の御下賜金。諸官衙の助成金、會員の會費、仁人慈婦の寄附金品。慈善胸投入錢、救護費交付金、基金利殖等に依る。

收容

無告の孤兒又は疾病、罹災等の爲め貧困を極めたる者の子女弟妹にして當歳より滿六歳迄の幼兒を收容す。

教育

育兒は院内、院外の二種に分ち滿三歳未滿の乳幼兒は院内乳兒寮收容の上、醫師監督の許に本會支部乳幼兒收容所へ里子として、親切なる里親に托して乳養し滿五歳に達したる時は、院内に收容の上本會附屬幼稚園に於て保育に竭し、學齡に達すれば町立小學校に通學せしめ義務教育（特に優秀兒にありては中等以上の學業を授く）終了の後、父兄に引取らしめ又は適當なる職業を選択して、委托修業せしめ獨立自營の途を講ずるものにして、其保護期間は滿七歳迄を第一期とし滿十三歳迄を第二期とし止むを得ざるものは第三期として丁年或は結婚迄保護を加ふ。

保健

院内兒保健の爲め第一回は明治三十四年夏四週間鹽原温泉に移動保育せしを始めとして、爾來隨時海岸或は温泉地へ二三週間宛夏期移動保育を爲し、見學並保健の實を擧げつゝあり。

行啓並年金御下賜

明治二十四年四月畏くも

皇后陛下親しく贊興を本會に枉げさせ給ひ、育兒狀況御台覽被遊金品御下賜の光榮を荷ひ同年度より毎年金御下賜（年金三百圓宛同三十二年より年金一千圓宛となり今日に至る）の恩命を拜し、同三十年代より收容兒童へ被服地御下賜（一人毎に表地裏地一反宛並裁縫料金一圓宛）の臺命下りて今日に及ぶ。

特殊事業

明治廿四年濃尾大震災に十六名の兒女を收容せしを始めとし、同廿九年三陸大海嘯、同卅六年奥州大饑饉、同卅七八年日露大戦役、大正六年都下大風水害、大正八年世界大戦終了後ポーランド國孤兒、大正十二年關東大震災、昭和八年三陸海嘯等には夫れ夫れ特殊事業として活躍し救護の實を擧げ適宜應分の貢獻する處ありたり。

會員

- 有功 (金壹千圓以上の金品寄附者)
- 特別 (金壹百圓以上の金品又は毎月金壹圓以上寄附者)
- 通常 (一時金參拾圓以上或は毎月金參拾錢以上又は毎年金貳圓以上寄附者)
- 贊助員 (一時に金拾圓以上の金品を寄附したるもの)

宮代幼稚園

大正十四年四月一日公開昭和三年四月十七日認可を得て一般兒童の托兒保育に盡す

# 昭和七年度 (七年四月ヨリ 八年三月マデ) 年報

## ◎ 一、皇室之恩惠

宮内省より毎年金壹千圓御下賜の外紀元節の佳辰に際し、特に御下賜金五百圓拜領し更に長くも國母陛下より兒童被服地表地壹百拾八反、同裏地壹百拾八反、裁縫料金壹百拾八圓也御下賜の恩命を拜す。これ實に本會無上の光榮とする處にして、恐懼感激の至に不堪茲に謹而特記するものなり。

## ◎ 二、恒例助成金受領

二月十一日 紀元の佳辰に當り恒例に依り、東京府廳に於て宮内省、内務省、東京府、東京市、恩賜財團慶福會より獎勵成等の補助金交付式に参列して彰狀を拜受す。更に澁谷町役場よりも恒例補助金を受領す。其他住友合資會社、三菱合資會社、服部報公會より助成金を受領す。

## ◎ 三、會員總會

五月廿九日 總裁伏見宮博恭王妃勳一等經子殿下の御台臨を仰ぎ、本會講堂に於て創立第五十六回會員總會舉行。内務大臣閣下、東京府知事閣下、東京市長閣下及澁谷町長殿の祝辭を受く、來會者約六百餘名。

## ◎ 四、會議

定期評議員會	二回
臨時評議員會	一回
協議會	一回
理事會	十回

## ◎ 五、議案項目

- 一、昭和六年度事業報告の件
- 二、昭和六年度歳入歳出決算の件
- 三、支部龜戸幼稚園改廢の件
- 四、神奈川支部乳幼児收容所設置の件
- 五、評議員推薦並辭任の件
- 六、會員總會開催の件
- 七、從業員退職手當の件
- 八、理事長交迭の件
- 九、共同募金加盟ノ件其他
- 十、理事長影山佳雄殿、辭任申請ニ付キ其承認及後任者選舉ニ關スル件
- 十一、理事柳谷千代子殿辭任ニ付補欠理事選舉の件
- 十二、前理事長影山殿ヲ顧問ニ推薦ノ件
- 十三、新舊理事長殿歡送迎會ノ件其他
- 十四、年度事業概要報告ノ件其他
- 十五、昭和八年度歳入歳出豫算編成ノ件
- 十六、宮代幼稚園昭和八年度歳入歳出豫算編成ノ件
- 十七、乳兒寮日光浴室新築ノ件
- 十八、育兒寮六棟改増新築模様替ノ件、
- 十九、右二項費用支辨ノ件
- 二十、評議員長木下殿辭任申請ニ付其承認ノ件
- 廿一、前評議員長木下殿ヲ顧問ニ推薦ノ件
- 廿二、三陸地方震災海嘯ニ依ル被害地視察慰問並罹災兒收容ノ件
- 廿三、其他雜件

## ◎ 六、役員移動

- 昭和七年六月理事柳谷千代子殿御逝去
- 昭和七年七月理事長影山佳雄殿現職御辭任ニ付顧問推薦

○昭和七年七月評議員角田榮子殿理事御就任  
 ○昭和七年七月評議員伯爵山田英夫殿理事長御就任  
 ○昭和八年一月評議員長木下武夫殿現職御辭任付顧問推薦  
 ○昭和八年三月評議員原田靈道殿御辭任、其後任里見達雄殿御就任  
 ○昭和八年三月評議員保坂眞哉殿御遷化ニ依リ後任佐野良光殿御就任

●七、會員現在表

昭和八年三月卅一日現在

有	功	會	員	五	十	名
特	別	會	員	五	百	八拾名
通	常	會	員	一	千	二百二十一名
合	計			一	千	八百五十一名

◎八、月次彙報

四月 一日院内兒八名澁谷町立臨川小學校第一學年入學、○三日辭任保姆送別會。○四日宮代幼稚園入園式及始業式。  
 ○八日花祭りお伽會。○十三日救護施設認可(四月十二日付) ○廿五日理事會並定期評議員會。○廿九日天長節奉祝會。  
 五月 五日宮幼稚園體檢並種痘。○八日乳幼兒愛護週間お伽映畫會來會者約七百名。○廿三日院内兒體檢。○廿九日會員總會來會者約六百名。○三十日院内兒種痘。  
 月 二日里兒視察夏衣給與、山田理事長殿特に御出張。○十日宮幼稚園兒丸子玉川へ春期遠足。○十三日理事會並役

七月 三日恒例施餓鬼會法要當番淨土宗、○同日理事會並臨時評議員會。理事長及理事一名補欠選舉を爲し理事長に山田英夫殿理事に角田榮子殿當選就任さる。○六日澁谷町警察署より疫病豫防藥四十人分受領。○七日宮幼七夕會。○十六日蠶入會並映畫會(麻布區中野殿御寄贈) ○十八日新舊理事長殿御兩名は總裁宮殿下其他へ御挨拶の爲め御出張。○二十日宮幼並臨川小學校暑休。○廿一二兩日全國救護事業協議會へ北越理事出席。  
 ○廿五日院内兒ラヂオ體操舉行暑休中繼續。○廿九日明治天皇二十年祭、各寮隨時明治神宮參拜。

八月 二日院内兒一同井頭公園へ水泳。○五日澁谷町補助金四百圓也受領。  
 九月 一日震災記念追憶會。○八日宮幼始業式。○十四日反物出庫虫乾。○廿六日救護施設在京五團體研究會。  
 十月 一日府下五郡八十二ヶ町村は今日を以て東京市へ編入せられ、本會も市内澁谷區宮代町一番地となる。○三日理事會。○同日兒童冬衣反物出庫。○十日服部報公會より金五百圓補助金受領。○十三日役員月次例會、講師白石玄海殿。○十四日東京府委託兒双生兒等二名收容。○十九日宮幼稚園兒上野動物園へ遠足。

十一月 一日里兒視察冬衣給與、囑託醫山田俊男殿同道。○二日新舊理事長歡送迎會。○三日明治節。○八日御召しに依り北越常務理事夫妻は新宿御苑苑觀菊會御倍觀。○十日台灣社會事業家十三名參觀。○二十日創立記念式法要當番曹洞宗。

十二月 十日宮内省皇后宮職へ現在兒童調書上納。○十三日理事會及役員常集會、講師天野雉彦殿。○同日黒川光榮殿より金壹千圓也本會基本金中へ御寄贈(五ヶ年賦) ○十五日皇后宮職より兒童被服地壹百拾八反同裏地壹百拾

八反裁縫料金一百拾八圓拜受。○十九日宮内省御下賜金五百圓也(下半年分)拜領。○廿四日宮幼冬休。○廿七日三菱、住友兩家寄附補助金東京府より受領。○廿八日時事新報社より祝餅二百枚受領。  
 昭和八年一月一日 元旦四方拜。○八日宮代幼稚園始業。○十五日理事會並定期評議員會及役員新年會。○十六日乳兒寮、日光浴室育兒寮、改增新築認可申請書、今日東京市の奥書を乞ひ府知事宛提出。○六日蕪入會並お伽映畫會  
 ○廿七日院内麻疹患者發生、院内隔離室收容前後七名收容、二月十九日全治隔離室閉鎖。  
 二月 八日高松宮家より御供餅拜受。○十一日紀元節奉祝會。○同日宮内省五百圓、内務省貳百圓、東京府參百圓、東京市五百圓、慶福會八百圓以上獎勵助成金御下附の彰狀受領。○十七日育兒寮改增新築認可申請の件にて府係員二名調査の爲め御來院。  
 三月 三日雛祭り。○六日地久節奉祝會法要當番淨土宗。○本月三日三陸地方震災海嘯等の被害地視察慰問旁兒童收容の趣旨通告の爲め北越理事は六日役員會の決議に依り即夜三陸地方へ一週間の豫定にて出發。○十四日萬國婦人子供博覽會へ本會出品物を府の社會事業協會へ持參。○二十日育兒寮等新築増築に關し再三訂正の上認可申請書漸く受理せらる。○廿二日臨川小學卒業の三女を高等小學へ入學し並に小學校へ新入生二名の入學の手續す。○廿五日宮代幼稚園修了式。○廿八日育兒寮等改増築に關する認可書來着。○三十一日神奈川支部より歸院兒六名。

イ、育 兒 部

◎ 九、事 業 成 績

一、統 計 表

A 創立以來收容兒童數 一 千 〇 八 十 五 人

B	今年度取扱實人員	一 百 六 十 八 人
C	一年間居据人員	一 百 十 八 人
D	新收容人員	三 十 二 人
E	退院人員	二 十 九 人
F	今年度延人員	五 万 二 千 一 百 五 十 八 人

内

本院内兒

神奈川支部收容兒

居室給助兒

試養兒

修業兒

業兒

業兒

業兒

業兒

業兒

業兒

業兒

業兒

業兒

業兒

業兒

業兒

業兒

業兒

業兒

業兒

業兒

G 病氣入院院兒 (院内兒) 四 名 (ヘルニア一 狼咽一 肺炎一 不明二)

H 院内治療 四十九名(一人ニテ二回以上ノ病兒アリ)

ヲタフク風類似五、同眞症二、麻疹五、以上院内隔離病室收容 内科一〇、耳鼻科八、眼科二、外科

六、皮膚科一、齒科一〇、

以上日本赤十字社病院及同社産院乳兒科受診、其他囁託齒科、並醫師等ニ依リ治療。

● 死 亡 兒 二 名  
 急性肺炎一、 營養不良一、

二、兒童增減表

差引現員	譯內者院退					退院	合計	收容	越員	種別 性別
	死亡	引父 受兄	獨立	養子	結婚					
八二	一	一三	〇	〇	〇	一四	九六	一六	八〇	男
五七	一	一三	〇	一	〇	一五	七二	一六	五六	女
一三九	二	二六	〇	一	〇	二九	一六八	三二	一三六	計

三、現在兒童表

合計	態狀ノ後容收						態狀ノ時當容收					種別 性別
	兒外院		兒內院				合計	遺迷兒	棄兒	貧兒	孤兒	
	試養兒	修業兒	乳幼兒	學令兒	服務者							
八二	一四	一九	二六	九	一三	一	八二	三	一	七二	六	男
五七	一七	四	二〇	八	七	一	五七	五	二	四九	一	女
一三九	三一	二三	四六	一七	二〇	二	一三九	八	三	一二一	七	計

四、年齡表

八年三月  
末日現在  
滿年

年	性										
	一	二	三	四	五	六	七	八	九	一〇	一一
男	二	四	九	六	八	二	三	五	三	二	一
女	六	五	三	七	四	五	三	三	〇	〇	〇
計	八	九	一二	一三	一二	七	八	八	二	二	一
合計	一四	一五	一六	一七	一八	一九	二〇	二一	二二	二三	二四
男	一	二	三	三	三	〇	四	五	〇	一	〇
女	〇	一	一	二	二	一	二	一	一	一	一
計	一	三	四	五	五	一	六	六	一	二	一

五、兒童委託先職業別年齡表

職業	性別	至自			
		二當歲	十三歲	十四歲	以上
農	男	〇	三	五	八
	女	〇	二	四	六
工	男	〇	〇	〇	〇
	女	〇	一	〇	一
商	男	〇	四	一	一
	女	〇	三	六	九
其他	男	〇	二	八	一〇
	女	〇	二	三	五
合計	男	〇	九	二四	三三
	女	〇	八	一三	二一

昭和八年三月末日現在

收容人員

百參拾九名中

救護法該當者として市町村より委託されし者左の如し

男 十五名

女 十三名

計 二十八名

〇、本會附屬宮代幼稚園

大正十四年四月公開し、昭和三年三月認可を得宮代幼稚園と改稱す

一、保育日數	二	三八	日
二、在籍實人員	六	一	人
三、保育延人員	一	七	人
四、一日平均出席數	四	人	弱
五、入園兒童數	三	四	人
六、修了兒童數	二	六	人
七、退園兒童數	二	四	人
八、彙報	二	一	人

- 九、職 員
- 園長一名、保姆三名、囑託醫一名、齒科醫一名
- 四方拜式、四大節式、明治神宮參拜數回、地久節式、入園式、修了式、遠足
- 二回、花祭、雜祭、武者祭、魂祭、敷入會二回、父兄會二回、體格檢查三回
- 齒科診查及治療三回、種痘施行一回、製作品展覽會、衛生映畫會二回、其他

昭和七年度歲入歲出決算書

財團法人福田會  
育兒部經常費

科 目	收 入	部	決 算 額	增 比	較 減	備 考
第一款 交 付 金	五、二五〇〇〇	五、一八、〇〇〇	一八、〇〇〇			一、〇〇〇、〇〇〇ハ定期御下賜金他ハ臨時御下賜金
第一項 宮内省御下賜金	一、六〇〇、〇〇	一、六一八、〇〇	一八、〇〇〇			
第二項 内務省助成金	三〇〇、〇〇	二〇〇、〇〇	一〇〇、〇〇			
第三項 東京府交付金	一、七五〇、〇〇	一、六〇〇、〇〇	一五〇、〇〇			
第一目 助 成 金	三五〇、〇〇	三〇〇、〇〇	五〇、〇〇			
第二目 委託兒保育費交付金	一、四〇〇、〇〇	一、三〇〇、〇〇	一〇〇、〇〇			
第四項 東京市補助金	五〇〇、〇〇	五〇〇、〇〇				
第五項 澁谷町補助金	四〇〇、〇〇	四〇〇、〇〇				
第六項 慶福會補助會	七〇〇、〇〇	八〇〇、〇〇	一〇〇、〇〇			
第二款 會 費	三、〇〇〇、〇〇	二、七八四、八五	二一五、一五			年額月額會員會費
第一項 會 員 會 費	三、〇〇〇、〇〇	二、七八四、八五	二一五、一五			
第三款 寄 附 金	五、五〇〇、〇〇	四、五〇〇、八〇	七五〇、〇〇			金壹百圓以上ノ臨時寄附金ヲ含ム
第一項 甲種寄附金	三、五〇〇、〇〇	二、七五〇、〇〇	七五〇、〇〇			



科	目	支出部	算額	決算額	増比	較
第二項	乙種寄附金		二、〇〇〇、〇〇	一、七五〇、八〇		二四九、二〇
第四款	投入金		三〇〇、〇〇	二四九、五二		
第五款	雜收入		八〇〇、〇〇	二四九、五二		五〇、四八
第六款	財產收入		四、三〇〇、〇〇	一、〇二四、五一		
第七款	任友合資會社助成金		四、三〇〇、〇〇	四、三六七、七九		六七、七九
第八款	三菱合資會社助成金		〇	四、三六七、七九		
第九款	救護費交付金		四、三〇〇、〇〇	八〇〇、〇〇		
第十款	運用支金支出高		三、五五〇、〇〇	四〇〇、〇〇		
第十一款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第十二款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第十三款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第十四款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第十五款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第十六款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第十七款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第十八款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第十九款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第二十款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第二十一款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第二十二款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第二十三款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第二十四款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第二十五款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第二十六款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第二十七款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第二十八款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第二十九款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第三十款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第三十一款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第三十二款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第三十三款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第三十四款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第三十五款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第三十六款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第三十七款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第三十八款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第三十九款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第四十款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第四十一款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第四十二款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第四十三款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第四十四款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第四十五款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第四十六款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第四十七款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第四十八款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第四十九款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第五十款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第五十一款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第五十二款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第五十三款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第五十四款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第五十五款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第五十六款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第五十七款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第五十八款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第五十九款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第六十款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第六十一款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第六十二款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第六十三款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第六十四款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第六十五款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第六十六款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第六十七款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第六十八款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第六十九款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第七十款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第七十一款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第七十二款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第七十三款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第七十四款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第七十五款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第七十六款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第七十七款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第七十八款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第七十九款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第八十款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第八十一款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第八十二款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第八十三款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第八十四款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第八十五款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第八十六款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第八十七款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第八十八款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第八十九款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第九十款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第九十一款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第九十二款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第九十三款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第九十四款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第九十五款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第九十六款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第九十七款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第九十八款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第九十九款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
第一百款	滿鐵社債償還公債乘換		〇	一四〇、〇〇		
合計			二七、〇〇〇、〇〇	二二、〇二五、七二		一、七五〇、三〇七、三三四、五八

金壹百圓未滿臨時寄附  
 鐵道構内及著名寺院  
 内ニ掲載セル投入額ニ  
 投入セルモノ

科	目	支出部	算額	決算額	増比	較
第一款	給養費		一五、七五〇、〇〇	一三、九八〇、四九		一、七六九、五〇
第二項	院內預養育費		五、五〇〇、〇〇	四、八五七、八四		六四二、一六
第三項	里預養育費		七、五〇〇、〇〇	六、一〇二、四七		一、三九七、五三
第四項	教養費		五〇〇、〇〇	二七〇、八五		二二九、一五
第五項	衛生費		五〇〇、〇〇	五五六、六八		五六、六八
第六項	被服費		三〇〇、〇〇	一三三、五一		一六六、四九
第七項	電燈及水道費		四五〇、〇〇	四八八、八〇		三八、八〇
第八項	薪炭及石炭費		五〇〇、〇〇	三〇一、五四		一九八、四六
第九項	器具費		三〇〇、〇〇	一九〇、七〇		一〇九、三〇
第十項	雜費		二〇〇、〇〇	七八、一〇		一二一、九〇
第二款	事務費		七、四五〇、〇〇	六、三三五、三三		一一一、六六
第一項	給與費		五、五〇〇、〇〇	四、五八五、九八		九一四、〇二
第二項	出張費		二五〇、〇〇	二五一、五〇		一、五〇
第三項	筆墨紙費		二五〇、〇〇	一四三、九四		一〇六、〇六
第四項	月報費		七五〇、〇〇	六六一、〇一		八八、九九
第五項	通信及電話費		三〇〇、〇〇	二七八、九六		二一、〇四

第六項 會費	三〇〇、〇〇	二四七、四四	五二、五六
第七項 集會費	一〇〇、〇〇	五六、五〇	四三、五〇
第三款 附帶費	三、五〇〇、〇〇	二、一三三、四六	
第一項 營繕費	一、五〇〇、〇〇	七九七、九三	七〇二、〇七
第二項 總會及式典費	六〇〇、〇〇	五七九、三一	二〇、六九
第三項 火災保險費	二〇〇、〇〇	一六五、〇〇	三五、〇〇
第四項 會員募集費	二〇〇、〇〇		二〇〇、〇〇
第五項 臨時費	一、〇〇〇、〇〇	五七一、二二	四二八、七八
第四款 補給費	三〇〇、〇〇	九六、四四	二〇三、五六
第一項 宮代幼稚園補給費	三〇〇、〇〇	九六、四四	五、六八一、二六
歲出合計	二七、〇〇〇、〇〇	二一、四一五、七二	九六、九八
收支差引金	四百八拾九圓七拾參錢不足額	八運用資金中ヨリ支出ス	

### 昭和七年度歳入歳出決算書

本會附屬宮代幼稚園之部

科	目	種	算	額	決	算	額	增	比	較
收入	支出	部	部	部	部	部	部	部	部	部
第一款 保	育	料	算	額	決	算	額	比	較	
第一項 保	育	料	算	額	決	算	額	比	較	
第二款 入	園	料	算	額	決	算	額	比	較	
第三款 雜	收	入	算	額	決	算	額	比	較	
第四款 補	給	費	算	額	決	算	額	比	較	
歲入合計	歲出合計	部	部	部	部	部	部	部	部	部
第一款 保	育	料	算	額	決	算	額	比	較	
第一項 保	育	料	算	額	決	算	額	比	較	
第二款 入	園	料	算	額	決	算	額	比	較	
第三款 雜	收	入	算	額	決	算	額	比	較	
第四款 補	給	費	算	額	決	算	額	比	較	
第一項 本會	補給費	算	額	決	算	額	比	較		
第一項 雜	收	入	算	額	決	算	額	比	較	
第一項 補	給	費	算	額	決	算	額	比	較	
第一項 本會	補給費	算	額	決	算	額	比	較		
歲入合計	歲出合計	部	部	部	部	部	部	部	部	部
第一款 保	育	料	算	額	決	算	額	比	較	
第一項 保	育	料	算	額	決	算	額	比	較	
第二款 入	園	料	算	額	決	算	額	比	較	
第三款 雜	收	入	算	額	決	算	額	比	較	
第四款 補	給	費	算	額	決	算	額	比	較	
第一項 本會	補給費	算	額	決	算	額	比	較		
第一項 雜	收	入	算	額	決	算	額	比	較	
第一項 補	給	費	算	額	決	算	額	比	較	
第一項 本會	補給費	算	額	決	算	額	比	較		
歲入合計	歲出合計	部	部	部	部	部	部	部	部	部

第一項	保	育	費	一五〇,〇〇		一三四,七〇
第二項	父兄	會	費	三〇,〇〇		三〇,〇〇
第三項	手技	材	費	一〇〇,〇〇		七七,六九
第四項	術生	品	費	二〇,〇〇		一七,五〇
第五項	備	炭	費	五〇,〇〇		四七,〇〇
第六項	薪		費	三〇,〇〇		一七,七〇
第七項	雜		費	二〇,〇〇		一八九五
<b>第二款 事務</b>						
第一項	給	與	費	一,六六〇,〇〇		七二〇,〇〇
第二項	筆	紙	費	一,六〇〇,〇〇		一八,一一
第三項	出	張	費	二〇,〇〇		一八,五〇
第四項	通	信	費	二〇,〇〇		一八,五〇
<b>第三款 附</b>						
第一項	管	帶	費	九〇,〇〇		一八,五〇
第二項	式	典	費	三〇,〇〇		三〇,〇〇
第三項	臨	時	費	三〇,〇〇		二一,〇一
備	出	合	計	二,二五〇,〇〇	九七五,三四	一,二七四,六六

收支差引 過不足ナシ

### 昭和七年度臨時費追加收支豫算書

一金貳萬壹千壹百五拾圓七拾五錢 收入ノ部 總收入高

科	目	金額	備	考
第一款 國庫補助	金	九,三二六,二八		
第一項 國庫補助	金	九,三二六,二八		
第二款 東京府補助	金	四,六六三,一四		
第一項 東京府補助	金	四,六六三,一四		
第三款 雜收	入	八〇二,五〇		
第一項 雜收	入	八〇二,五〇	舊育兒寮六棟賣却代金評價額	
第四款 本會負擔	金	六,三五八,八三		
第一項 本會負擔	金	六,三五八,八三		
合	計	二一,一五〇,七五		

昭和七年度資金中ヨリ假支出シ落成ノ上別途決算報告ス  
ルモノトス

支 出 ノ 部 總 支 出 高

科 目	金 額	備 考
第一款 乳兒寮一棟新築費	三,九九四,三八	
第二款 日光浴室新築費	一,五三二,〇二	木造スレート葺平家四十五坪七合五勺
第三款 育兒寮六棟新築費	一三,二五二,三五	木造硝子葺七坪七合五勺
第一項 育兒寮六棟工事費	一二,二二五,六〇	木造スレート葺平家一棟二十五坪七合五勺六棟合計百五十四坪五合
第二項 全附屬廊下新築工事費	四六四,二五	木造亞鉛葺三十坪九合六勺
第三項 附屬便所新築工事費	五六二,五〇	木造亞鉛葺一ヶ所三坪七合五勺三ヶ所總計十一坪二合五勺
第四款 初 度 調 辨 費	二,三七二,〇〇	
第一項 乳兒寮初度調辨費	八一八,〇〇	
第二項 日光浴室初度調辨費	三〇,〇〇	
第三項 育兒寮初度調辨費	一,五二四,〇〇	
合 計	二一,一五〇,七五	

前三ヶ年間收支對照表

育兒部收入

科 目	昭 和 五 年	昭 和 六 年	昭 和 七 年	合 計	平 均 額
御 下 賜 金	二,八〇一,〇〇	一,六一三,〇〇	一,六一八,〇〇	六,〇三二,〇〇	二,〇一〇,六七
內 務 省 助 成 金	六〇〇,〇〇	二〇〇,〇〇	二〇〇,〇〇	一,〇〇〇,〇〇	三三三,三三
東 京 府 助 成 金	七〇〇,〇〇	三五〇,〇〇	三〇〇,〇〇	一,三五〇,〇〇	四五〇,〇〇
東 京 府 委 託 兒 保 育 費	一,四〇〇,〇〇	一,四〇〇,〇〇	一,三〇〇,〇〇	四,一〇〇,〇〇	一,三六六,六七
東 京 市 補 助 金	一,〇〇〇,〇〇	五〇〇,〇〇	五〇〇,〇〇	二,〇〇〇,〇〇	六六六,六七
澁 谷 町 補 助 金	四〇〇,〇〇	四〇〇,〇〇	四〇〇,〇〇	一,二〇〇,〇〇	四〇〇,〇〇
慶 福 會 補 助 金	一,五〇〇,〇〇	八〇〇,〇〇	八〇〇,〇〇	三,一〇〇,〇〇	一,〇三三,三三
救 護 費 交 付 金	五九七,〇九	五六九,二三	一,五四〇,五二	二,七〇六,八四	九〇二,二八
甲 種 寄 附 金	三,六二〇,〇〇	二,七〇〇,〇〇	二,七五〇,〇〇	九,〇七〇,〇〇	三,〇二三,三三
乙 種 寄 附 金	二,四〇三,三四	一,七一五,七〇	一,七五〇,八〇	五,八六九,八四	一,九五六,六一
會 費	三,五九九,〇〇	三,一四一,九五	二,七八四,八五	九,五二五,八〇	三,一七五,二七
投 入 金	二九二,三三	二七五,六三	二四九,五二	八一七,四八	二七二,四九
雜 收 入	九六五,九九	一,〇八八,二八	一,〇二四,五一	三,〇七八,七八	一,〇二六,二六
利 子 收 入	四,〇九六,五二	四,一三九,〇六	四,三六七,七九	一三,五六八,五五	四,四七一,一二
慈 善 會 收 益 金	三,五八七,一五	二,一一一,四〇	—	五,六九八,五五	二,八四九,二八
住 友 合 資 會 社 助 成 金	—	—	八〇〇,〇〇	八〇〇,〇〇	八〇〇,〇〇

三菱合資會社助成金	四九五、五〇	三三五、〇〇	四〇〇、〇〇	四〇〇、〇〇
役員特別會費				八二〇、五〇
滿鐵社債償還公債乘換差益金			一四〇、〇〇	一四〇、〇〇
運用資金組入金	三、八八七、六二		三、八八七、六二	
運用資金支出金		五四五、六七	四八九、七三	一、〇三五、四〇
備考	計 二四、九八一、一〇	二二、八七四、九二	二二、四一五、七二	六八、二七一、七四
				三三、七五七、七五

昭和五年度分ハ會計年度變更ノ爲メ昭和五年一月一日ヨリ全六年三月三十一日迄分ヲ含ムヲ以テ御下賜  
金及助成金利息金等ニ於テ一部重複セル分ヲ含ム ●印ハ重複又は一部増收入

### 前三ヶ年間收支對照表

### 育兒部支出

科目	昭和五年	昭和六年	昭和七年	合計	平均
院內	五、二三六、七一	四、六九〇、六一	四、八五七、八四	一四、七八五、一六	四、九二八、三九
乳幼兒支部養育費	六、〇九二、五三	五、六五〇、三二	六、一〇二、四七	一七、八四五、三二	五、九四八、四四
教育	三六〇、九一	三〇三、四七	二七〇、八五	九三五、二三	三一七、七四
衛生	五一三、五三	六九六、三七	五五六、六八	一、七六六、五八	五八八、八六
被服	二一一、〇八	二二九、七六	一三三、五一	五七四、三五	一九一、四五
電燈水道	五五一、七〇	四九四、一七	四八八、八〇	一、五三三、六七	五一一、五六

薪炭	三一六、八三	二五七、三七	三〇一、五四	八七五、七四	二九一、九一
器具	二二二、八六	一二三、〇八	一九〇、七〇	五三六、六四	一七八、八八
雜與	一一四、一〇	七六、四九	七八、一〇	二六八、六九	八九、五六
給與	五、四三六、一四	四、七七四、五〇	四、五八五、九八	一四、七九六、六二	四、九三二、二〇
出張	二三五、七五	一八一、六五	二五一、五〇	六六八、九〇	二二二、九三
筆墨	一六二、四七	一一九、三五	一四三、九四	四二五、七六	一四一、九二
月報	八四九、二四	六六二、〇六	六六一、〇一	二、一七二、三一	七二四、一〇
通信	三九三、七二	二七六、四三	二七八、九六	九四九、一一	三一六、三七
集金	三四二、七九	三〇一、六三	二四七、四四	八九一、八六	二九七、二九
會議	七二、七七	一三、六七	五六、五〇	一四二、九四	四七、六五
管轄	一、七五八、五三	一、四八六、〇〇	七九七、九三	四、〇四二、四六	一、四四七、四九
總會	六八五、〇〇	五九五、八四	五七九、三一	一、八六〇、一五	六二〇、〇五
火災保險	三三〇、〇〇	一六五、〇〇	一六五、〇〇	六六〇、〇〇	二二〇、〇〇
會員募集	二七六、四五			二七六、四五	二七六、四五
臨時	七二一、五三	四四三、五四	五七一、二二	一、七三六、二九	五七八、七六
宮代幼稚園補助給費	九六、四六	三三三、六一	九六、四四	五二六、五一	一七五、五〇
支出合計	二四、九八一、一〇	二二、八七四、九二	二二、四一五、七二	六八、二七一、七四	三三、七五七、二五

### 前三ヶ年間收支對照表

### 宮代幼稚園收入

科目	昭和五年	昭和六年	昭和七年	合計	平均額
寄附費	三〇、〇〇	六六、〇〇	—	九六、〇〇	四八、〇〇
保育料	一、二〇五、〇〇	七一六、五〇	八五五、〇〇	二、七七六、五〇	九五八、八三
入園料	三七、〇〇	二二、〇〇	二一、〇〇	八〇、〇〇	二六、六七
雜收入	二一九、五五	一八四、三五	二、九〇	四〇六、八〇	一三五、六三
本會補助給費	六三、三三	三三三、六一	九六、四四	四九三、三八	一六四、四六
合計	一、五五四、八八	一、三三二、四六	九七五、三四	三、八五二、六八	一、二八四、三三

### 前三ヶ年間收支對照表

### 宮代幼稚園支出

科目	昭和五年	昭和六年	昭和七年	合計	平均額
保費	五四、八九	一七、八四	一五、三〇	八八、〇三	二九、三四
父兄會費	四、六〇	三、〇〇	—	七、六〇	三、八〇
手續材料費	四四、二二	一二、八九	二二、三一	七九、四二	二六、四七
衛生費	三、二〇	四、七〇	二、五〇	一〇、四〇	三、四七
合計	—	—	—	—	—

科目	昭和五年	昭和六年	昭和七年	合計	平均額
備用品	一五、一八	—	三、〇〇	一八、一八	九、〇九
薪炭費	一〇、三〇	八、二〇	一二、三〇	三〇、八〇	一〇、二七
雜費	—	二、〇〇	一、〇五	三、〇五	一、五三
給與紙	一、三七八、〇〇	一、二四〇、〇〇	八八〇、〇〇	三、四九八、〇〇	一、一六六、〇〇
筆張紙	二、三〇	—	一、八九	四、一九	二、一〇
出張費	五、九〇	四、五五	一、五〇	一一、九五	三、九八
通信費	一、五〇	—	一、五〇	三、〇〇	一、五〇
通費	—	—	—	—	—
營繕費	九、七九	三、〇八	八、九九	二一、八六	七、二九
式典費	二五、〇〇	二六、二〇	二五、〇〇	七六、二〇	二五、四〇
臨時費	—	—	—	—	—
合計	一、五五四、八八	一、三三二、四六	九七五、三四	三、八五二、六八	一、二八四、三三

◆十、資產總額貸借表

昭和八年三月卅一日現在

金參萬貳千五百圓也	登記基金	六九坪〇五
金五萬參千貳百四拾五圓也	增殖資本	九一、二五
金五千〇參拾五圓七拾六錢	運有用資	九〇、七五
金五萬壹千圓也	所有家屋見積額	一〇、七五
合計 金拾四萬壹千七百八拾圓七拾六錢	所有家屋見積額	三、〇〇
借方	所有家屋見積額	三、〇〇
金貳萬五千元也	四分利公債額面	三、〇〇
金貳萬五千元也	五分利公債額面	三、〇〇
金貳萬七千圓也	社債及債券額面	三、〇〇
金參千七百七拾圓也	信託銀行豫金及現金	三、五〇
金參萬五千九百五拾八圓貳拾參錢	所有家屋見積額	
金五萬壹千圓也	龜戶保育園立替金	
金壹千〇五拾貳圓五拾參錢		
合計 金拾四萬壹千七百八拾圓七拾六錢		

●十一、本會敷地建物一覽表

敷地 本院 四千五百三十一坪七合六勺也(御料地并借)  
 建物 本院 四百九十五坪一合八勺也

○本院建物內譯

一、鐵門 通用門	各一門	二、大講堂	六九坪〇五
三、喫煙室	一二坪三〇	四、事務所	九一、二五
五、育兒寮(六棟)	一六〇、五〇	六、浴室	九〇、七五
七、病室	二九、〇〇	八、隔離室	一〇、七五
九、遊戲室(幼稚園)	三四、〇〇	一〇、洗濯所	三、〇〇
一一、物置(棟三)	二一、〇〇	一二、煙蒸室	三、〇〇
一三、メシナ型組立家屋(幼稚園)	二三、〇〇	一四、供待室	三、五〇
一五、舍宅(二棟)	二五、三三		

●十二、職員表

總裁宮殿下	一、	副總裁	一、	顧問	四、	理事長	一、	常務理事	一、
理事	一〇、	監事	三、	評議員長	一、	評議員	七一、	主事	一、
書記	一、	保姆	四、	受付	一、	小使	二、	雜婦	一、
囑託醫	一、	齒科醫	一、	里親監督醫	一、	宮代幼稚園保姆	三、		





同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

				男 子 爵 夫 人															
工	島	清	斯	毛	關	平	小	佐	佐	朝									
藤	田	水	波	利	谷	野	峰	藤	藤	倉									
美	八	教	久	元	德	鶴	融	ソ	梅	夕									
子	重	譽	滿	雄	子	子	憲	フ	峰	キ									
	子		子					イ	子	子									

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

子 爵 夫 人																			
河	菅	三	壬	齋	淺	三	厚	福	福										
緒	原	宅	生	藤	田	宅	東	井	原										
爲	義	藤	雄	勝	萬		仙	富	米										
子	文	子	舜	子	子	秀	子	子	子										

